

ひとは自然の一部 ともに生きる社会へ



◇循環型社会の形成へ向けて◇
●今年度西町地域センターでの**生ごみ拠点収集**が始まりました。今後の拠点増設の考え方は？
➡空白地域や市民の声を考慮し、可能な公共施設があれば所管と協議しながら進めていきます。
◇農と市民をつなぐために◇
●市民、市、農業者、JA、活動団体などが、**農や食を囲みながら対話する場づくり**が必要。見解は？➡都市農地の保全や発展には、市民の理解が重要であると認識。**農ウォークや親子農業体験教室などの内容を更に工夫**していきます。
◇**ヤングケアラーの支援**について◇
●今年度から子育て世帯訪問支援事業の対象に

ヤングケアラー家庭も加わりました。ヘルパー派遣の制度を知っていれば救われたと、実体験から感じます。現在1時間当たり600円のヘルパー利用料を無償としてはいかがでしょうか？➡今のところ利用実績がなく、他自治体の情報収集に努めます。***社会的認知度を高め、子ども・若者が可能性を諦めない環境整備のためヤングケアラー支援条例の制定を要望**しました。
◇男性HPVワクチンの任意接種事業について◇
●令和8年度から開始だが、現段階の国の議論では、費用対効果に課題があり男性への定期接種化を見送っています。**副反応の情報**はどのように公開しますか？➡HPでの公開や説明書を作

国分寺・生活者ネットワーク 松岡 まり



成し、接種を判断するための分かりやすい情報提供に努めます***ワクチン説明のHPとは別サイトを作り、副反応情報を掲載**するよう要望。
●性感染症の予防には**包括的性教育により感染経路を学ぶことが必要**ですが、見解は？➡学習指導要領に基づき性教育を実施し、理解を促進しています***学習指導要領には性交や妊娠の経過は扱わないとする「歯止め規定」があり、十分に学ぶことができないと指摘**しました。
◇その他、ゼロカーボンシティ、妊産婦に寄り添う支援について質問しました。

歴史を学び、人権を尊重するまちへ



戦後80年、戦争体験を「記憶」から「記録」へ
Q：戦争を繰り返さないために歴史を学ぶことが重要だが、戦争体験者は減少し、生の声を直接聞く機会は少なくなってきている。学校では子どもたちへどんな**平和教育**をしているか。
A：社会、国語、道德の授業で平和の尊さを学ぶ。戦争体験者を招くことも効果的。今年度は複数の学校で語り部による講話を実施した。
Q：すべての子どもたちに戦争体験を聞く機会を提供してほしい。小金井市のように市民の語り部を募集・登録し、もっと平和学習の充実を。
A：現在は募集を行っていないが、市内在住の体験者や被爆者、ご家族の方へ話を伺いたい。

➡三鷹市が設立した「**みたかデジタル平和資料館**」のように資料や体験談をアーカイブし、より多くの市民が学べる**きっかけづくり**を。
しょうがいのある人が安心して暮らせるために
Q：しょうがいのある人の家族は日常から緊急時への大きな不安がある。市役所が緊急時の連絡先だと周知し**緊急時情報提供シート**の整備を。
A：緊急時はさまざまなケースが想定されるため、当事者、事業者、市の役割を整理する必要がある。シートは有効であるため当事者団体と意見交換をしていきたい。
Q：外出が難しいしょうがいのある人への**移動支援**を使いやすくしてほしい。来年度から自宅

無会派（グリーンな国分寺） 鈴木 ちひろ



以外の場所（通学先・通所先）から移動支援が使えることは歓迎したいが、移動を支えるガイドヘルパー不足も心配。養成講座の受講状況は。
A：去年度は2回実施し、57名受講し48名修了。➡**移動支援も長時間になると、食事介助、水分補給、トイレ介助などの身体介護が必要。ヘルパー確保のため、身体介護ありの加算と、移動支援の報酬単価の見直しを検討**してほしい。
★その他**すべての政策にジェンダー平等の視点を、女性管理職を増やそう、「市長への手紙」は市長名で返信**をするよう求めました。

市民の声を反映する丁寧な行政の対応を！



◆**有機フッ素化合物（PFAS）**について。令和2年と令和5年8月、2度に亘り血液検査を受けた。血液中濃度は10%から40%減少。2度目の結果から急性の健康影響を引き起こす可能性はほぼないものの、今後も注意を続ける必要があると指摘。問）市の現在の取組は。市）市で管理のむかしの井戸等の有機フッ素化合物の調査を継続実施、今後もデータの経過を注視。要望）令和6年秋頃から市内外の医療機関で血液検査が実施。市の取組として、どの程度の市民が検査を希望しているのか、血液検査の助成費用について、具体的に国や東京都へ要望・国分寺市医師会への見解も確認など多角的な視点と

「健康は予防が原則」実行可能な対策も検討を。市）この問題は、専門的な知見が必要不可欠、引き続き国や東京都の動向を注視し、正確な情報を収集と状況に応じて適切な対応をしていきたい。◆**旧庁舎用地複合公共施設**について。今年4月要求水準書がまとめられ、本事業の事業者募集・選定されている。公共施設等総合管理特別委員会に報告「運用に関する基本的な考え方（素案）」には、諸室の利用時間、利用料は受益者負担を原則、個別ロッカーの設置は使用料と同様原則有償など運営など様々明記され、今後検討していく方向が示されている。市）基本的な考え方は、他の公共施設に関してではな

立憲・市民フォーラム はせべ 豊子



く、旧庁舎用地の複合公共施設の管理運営業務等の検討を進める前提条件で整理した。問）以前実施した公民館運営審議会へのヒアリングでは「各施設の基本的なレクチャーをして、事前に知識の共有をしてから意見を伺うことが必要」と。市民参加と意見反映について具体的にどのような方法か。市）市民等の御意見は、手法、時期等を整理した上、適時適切に行う。他◆**ファミリー・サポート・センター事業**について。◆**旧西東京警察病院跡地に多目的運動場の整備の要望**として質問。

運転士不足が移動に影響 広く対応策の検討を



■起業を目指す人をトータルで支援する視点で**創業支援拠点**を（答）ハード面、ソフト面にとられない創業支援拠点の整備は様々な可能性を持つ。必要な経費や効果など研究を開始する。
■**訪問介護事業**は、法改正により基本報酬が引き下げられ、過去最多の倒産が社会問題となっている。緊急措置として、基本報酬引き下げによる影響分の補填を求める。事業所の経営悪化は即、高齢者の暮らしに影響する。（答）国の報酬改定の影響、人材不足への対応は喫緊の課題と捉え、昨年度実態調査を実施。国の動向を注視し安定的に事業運営ができるよう研究する。
■**日中一時支援事業**は、介護者の疾病や一時的

な休息のため、65歳未満の障害者が日中の時間、障害者支援施設等に入所できる重要な事業だが、10年以上、事業者への時間単価が据え置きだ。最低賃金は上がり光熱費なども高騰。安全に安定した事業を継続するためにも、来年度の単価の見直しと、今後適正な報酬となるように適宜見直しを求める。（答）見直しの必要はあると認識。委託単価と合わせ利用者負担の検討も必要。社会情勢を捉え、必要なタイミングで報酬を見直す仕組みの構築ができるよう検討する。
■**ばんバスや路線バスの運転士不足**は、市民の移動に影響。先を見据えて、様々な方策を検討する必要がある。送迎を行う地域資源と連携し

国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる



たデマンド交通など地域の特性にあった交通手段の検討を求める。（答）運転士不足問題が進行すると考えられる。社会情勢やニーズの変化、今後のまちづくり、新技術、新サービスの導入など様々な情報を収集し研究する。■住宅確保要配慮者と大家双方への支援策を検討する「**居住支援協議会**」を継続して求めてきた。先進自治体では相談窓口の設置やセミナーの開催等行っている。市は居住支援団体等と懇談を続けていくとのことだが、協議会とは全く性質が異なることを指摘し、懇談のあり方の再考を求めた。

挑戦を恐れず、新たな時代を切り開く施策を



注力領域の**デジタル及びプロモーション**に加え**新たに知見者から伺った分野**を取り上げた。
①**旧庁舎用地に建設予定の複合公共施設**について➡本施設に設置予定の**弓道場**に関して、設置に至る経緯と現状の想定を確認。公式大会が可能な弓道場は都内に少ないことを考慮し、必要十分な設備かつより開かれた運用及び、未使用時に矢道を開放する場合の適切な運営を依頼。
②**生成AIの利活用**について➡**役所のネット環境は一般的なネット環境とは異なる**ため、生成AIも利用条件に制限があり、随時対応可能な範囲が拡大中。活用する職員は増加傾向だが、有意義な活用及び浸透には至っていないことから、

更なる利用を発展させるための**マネジメント施策（リバースメンター等）**を複数提案。
③**酷暑における学生の部活動をはじめとする運動について**➡学校が取り組む酷暑対策を確認。**暑さ指数を基準としたガイドラインにて部活動や校外活動が運用**されており、加えて運動後のクールダウン策なども講じているため、引き続きそれらの徹底と本件の保護者への周知を強化し、安心感と信頼を醸成することを依頼。
④**障がい者の居場所づくり・社会参画**について➡新たな障がい者の居場所や社会参画を進める手法として今、全国的に広まりを見せ始めている「**ご当地フォント**」という取り組みを提案。

無会派（日本維新の会） 寺嶋 たけし



本件は、**障がい者がもつデザイナーとしてのポテンシャルを引き出す**ことができる取り組みであり、加えて地域の学生の協力を得ることで、**社会学習の側面も果たす**ことができる先進的な取り組みのため、国分寺でも実現できるよう強く要望。（他自治体事例：シブヤフォント）
⑤**シティプロモーション**について➡今年公開されたシティプロモーションサイトの現状やSNSの活用状況を確認し、それらのブラッシュアップアイデアの提案に加え、新たな観光施策（史跡スタンプラリー等）を提案。